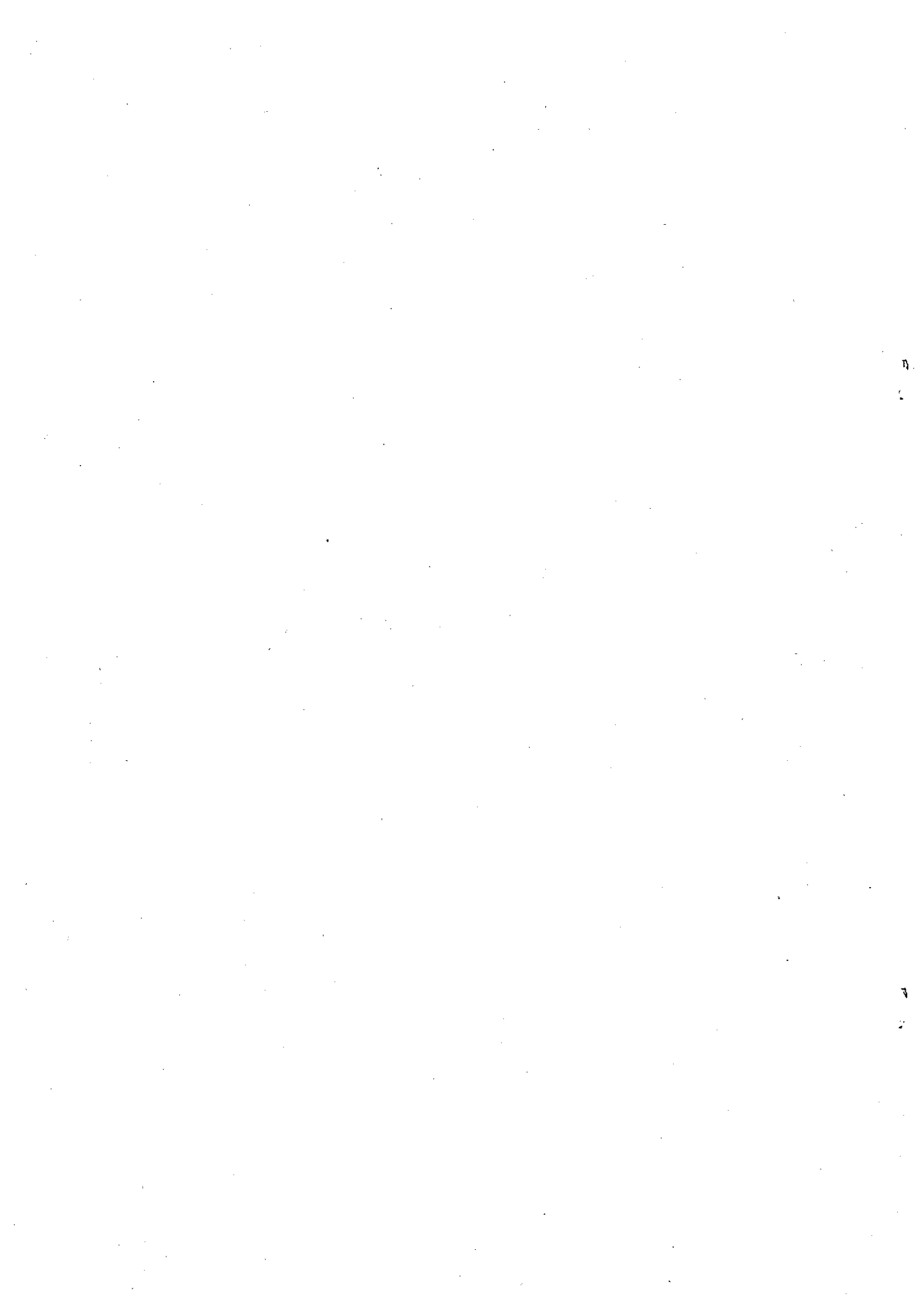


地域振興県土警察常任委員会資料

(平成27年2月24日)

- 1 航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊大型輸送ヘリコプターの配備に係る
状況について 【地域振興課】・・・1ページ

地 域 振 興 部



航空自衛隊美保基地における陸上自衛隊大型輸送ヘリコプターの 配備に係る状況について

平成27年2月24日
地域振興課
危機対策・情報課

県民の安全を確保するため、かねてから本県が航空自衛隊美保基地への配備を要望していた大型輸送ヘリコプター(CH-47)の配備に係る住民説明会等が、中国四国防衛局により実施されました。

1 住民説明会及びデモフライトの実施状況

(1) 実施状況

- 1/31 デモフライト、騒音測定(美保基地及び周辺10箇所)
- 2/18, 19 境港市住民説明会(中浜地区公民館:30名参加、市民会館:13名参加)
- 2/22 米子市住民説明会(ウィンズ米子:52名参加)

(2) 住民説明会での説明概要

①ヘリの運用について

配備機数は4機程度。人員配備は100名弱。離着陸時の主な飛行経路は別紙のとおり。任務は人員や機材の輸送。飛行の頻度は1日6回程度を想定。

②音響の特性及び騒音測定結果について

音は空気中を伝播するため、主に気温・湿度・風・地形の影響を受ける。風上より風下に向けて、より遠方まで届く。(測定結果は、「2 主な騒音測定の結果」参照)

③今後の対応について

引き続き美保基地周辺2箇所(中浜地区公民館、大篠津町民家)において騒音測定を実施し、配備に伴う影響がある場合には関係法令に基づき防音措置など適切に対応していく。

2 主な騒音測定の結果

測定地点	美保基地 滑走路	境港市				米子市		
		A:緑地	B:鉄塔	幸神町 会館	夕日ヶ丘1 丁目	C:大篠津公民 館	D:崎津 公民館	和田地区福祉セ ンター
飛行経路からの水平距離	—	約0.7Km	約0.7Km	約0.9Km	約1.1Km	約0.7Km	直下	直下
最大平均値	約81dB	約76dB	約77dB	約67dB	約69dB	約70dB	約82dB	約82dB

(音の目安) 60dB:普通の会話、チャイムの音 70dB:TVやラジオ、掃除機の音 80dB:水洗トイレの音、交通量の多い道路脇

3 事前協議に対する回答までの今後のスケジュール

県	米子市	境港市
<ul style="list-style-type: none"> ・県議会へ報告 (全員協議会 6月上～中旬) ・国への回答(6月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会(2/22) ・住民意見集約 (米子飛行場周辺地域振興協 議会 2/28, 3/14) ・全員協議会(3/23) ・県への回答 (3月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会(2/18, 19) ・住民意見集約 (中浜地区意見集約 2月中) ・全員協議会 (2/24, 25のいずれか) ・県への回答 (2月下旬)

(参考)

〔これまでの経緯〕

- ・平成26年8月、平成27年度国の概算要求に配備に係る経費6億円が計上された。
- ・平成26年10月8日に中国四国防衛局から鳥取県に配備に係る意見照会があった。
- ・同10月9日に、本県から米子市、境港市に対して配備に対する意見照会を行った。
- ・平成26年11月下旬～12月上旬にかけて、米子市、境港市において地元説明会が実施された。

〔国の整備スケジュール案〕

- 平成27年度 : 格納庫等調査、実施設計
- 27年度～29年度 : 仮設工事(誘導路の切替工事)
- 28年度～30年度 : 本体工事(格納庫等)
- 29年度または30年度 : 大型輸送ヘリコプター(CH-47) 配備

